



## S.L.A.A. の12の伝統\*

セックス・アンド・ラブ・アディクツ・アノニマス

1. 優先されなければならないのは、全体の福利です。個人の回復は S.L.A.A. の一体性にかかっています。
2. 私たちのグループの目的のための最高の権威はただ一つ、グループの良心を通してその力を現わす、愛の神です。私たちのリーダーは奉仕を任されたしもべであって、支配はしません。
3. S.L.A.A. のメンバーになるために必要なことはただ一つ、セックスと恋愛/愛情の依存症のパターンを生きることをやめたいという願いだけです。セックスと恋愛/愛情の依存症から回復するために助け合いたいと願う人が 2人以上集まれば、グループとして S.L.A.A. 以外のどのような団体にも加入していないかぎり、自分たちのことを S.L.A.A. グループと名乗ることができます。
4. 各グループの主体性は、他のグループまたは S.L.A.A. 全体に影響を及ぼす事柄を除いて、尊重されるべきです。
5. 各グループの本来の目的はただ一つ、いま苦しんでいるセックスと恋愛/愛情の依存症者にメッセージを運ぶことです。
6. S.L.A.A. グループや S.L.A.A. 全体は、どのような関連施設や外部の事業にも、その活動を支持したり、資金を提供したり、S.L.A.A. の名前を貸したりすべきではありません。金銭や財産、名声によって、私たちが S.L.A.A. の本来の目的から外れてしまわないようにするためです。
7. すべての S.L.A.A. グループは、外部からの寄付を辞退して、完全に自立すべきです。
8. S.L.A.A. は、あくまでも職業化されずアマチュアでなければなりません。ただ、サービスセンターのようなところでは、専従の職員を雇うことができます。
9. S.L.A.A. そのものは決して組織化されるべきではありません。ただ、グループやメンバーに対して直接責任を担うサービス機関や委員会を設けることはできます。
10. S.L.A.A. は、外部の問題に意見をもちません。したがって、S.L.A.A. の名前は決して公の論争では引き合いに出されません。
11. 私たちの広報活動は、宣伝よりもひきつける魅力に基づくものであり、活字、電波、テレビ、映像などの公的なメディアの分野では、私たちはつねに個人名を伏せる必要があります。私たちはすべての S.L.A.A. フェロウシップメンバーの匿名性を、特別な配慮をもって守る必要があります。
12. 無名であることは、私たちの伝統全体の霊的な基礎です。それは各個人よりも原理を優先すべきことを、つねに私たちに思い起こさせるものです。

\*©1985 The Augustine Fellowship, S.L.A.A., Fellowship-Wide Services, Inc. 無断転載禁止。「12の伝統」は、Alcoholics Anonymous World Services, Inc. の許可を得て転載および翻案されています。「12の伝統」を転載および翻案する許可は、AA が私たちのプログラムと提携していることを意味するものではありません。AA はあくまでもアルコール依存症からの回復のためのプログラムです。AA にならったプログラムや活動において「12の伝統」を使用することは、あくまでも他の問題に対処することに向けられたものであり、それ以上のことを意味するものではありません。

### アルコールリクス・アノニマスの12の伝統

1. 優先されなければならないのは、全体の福利である。個人の回復は AA の一体性にかかっている。2. 私たちのグループの目的のための最高の権威はただ一つ、グループの良心のなかに自分を現される、愛の神である。私たちのリーダーは奉仕を任されたしもべであって、支配はしない。3. AA のメンバーになるために必要なことはただ一つ、飲酒をやめたいという願いだけである。4. 各グループの主体性は、他のグループまたは AA 全体に影響を及ぼす事柄を除いて、尊重されるべきである。5. 各グループの本来の目的はただ一つ、いま苦しんでいるアルコールリクスにメッセージを運ぶことである。6. AA グループはどのような関連施設や外部の事業にも、その活動を支持したり、資金を提供したり、AA の名前を貸したりすべきではない。金銭や財産、名声によって、私たちが AA の本来の目的から外れてしまわないようにするためである。7. すべての AA グループは、外部からの寄付を辞退して、完全に自立すべきである。8. アルコールリクス・アノニマスは、あくまでも職業化されずアマチュアでなければならない。ただ、サービスセンターのようなところでは、専従の職員を雇うことができる。9. AA そのものは決して組織化されるべきではない。だがグループやメンバーに対して直接責任を担うサービス機関や委員会を設けることはできる。10. アルコールリクス・アノニマスは、外部の問題に意見を持たない。したがって、AA の名前は決して公の論争では引き合いに出されない。11. 私たちの広報活動は、宣伝よりもひきつける魅力に基づくものであり、活字、電波、映像の分野では、私たちはつねに個人名を伏せる必要がある。12. 無名であることは、私たちの伝統全体の霊的な基礎である。それは各個人よりも原理を優先すべきことを、つねに私たちに思い起こさせるものである。

日本語での詳しい情報は、S.L.A.A. ジャパンのウェブサイト(<https://slaafws.org/japanese>)をご覧ください。